

# 地質ニュース

昭和 60 年 11 月

第 375 号

1 9 8 5

テネシー州のミシシッピバレー型鉛床……………石原舜三…3

昭和56, 57年における日本の物理探査活動……………堀川義夫  
小野吉彦…22

地質調査所の特別展示 (EXPO センター 1 階) ……………坂本 亨…32  
「日本列島一石が語るさまざまな言葉」

東南アフリカ事情 ③ ……………高橋 清…44  
エチオピアの現状と鉱物資源

地学と切手 中国の鉱業切手……………P. Q. …21

海外室だより No. 4 ……………海外室…62

5 万分の 1 地質図……………  
柳茅鈴植小加 沢原木村玉藤 幸一尉 夫也元武 喜三郎 一 碩 郎 …63

口 絵

ミシシッピバレー型亜鉛鉛石

石原舜三

## 編集 地質調査所

発行 株式会社 実業公報社

### 表紙の写真

#### 閃亜鉛鉱の色

閃亜鉛鉱 (ZnS) は肉眼的に淡黄色から黒色まで変化し、その原因は多くの宝石の着色がそうであるように、含まれる微量成分、とくに鉄の含有量に起因すると考えられていた。しかし、最近の10年間は黒鉛床やミシシッピバレー型鉛床産閃亜鉛鉱の研究によって、上記依存性は否定されたかにみえる。

一方、鉄含有量を1~25モルの広範囲にとれば、鉄含有量が増加するほど色が濃度を増すことも事実である (月村ほか 1982)。鉄が低含有量のミシシッピバレー型閃亜鉛鉱では、他の微量成分にも関係する。赤褐色は含まれる石油系有機物の残渣に原因するとバージニア工科大のクレイグ教授は主張する。写真は同氏が所蔵するミシシッピバレー型閃亜鉛鉱の両面研磨片であり、閃亜鉛鉱がさまざまな有機物含有量を持つことを示している (口絵 本文 6 頁参照)。

石原舜三

### 12月号予定目次

- タービダイトの話(6)
- タービダイト砂岩単層の形態を探る
- ゴードンリサーチ コンファランス  
—Frontiers of Sciences
- ヒマラヤの海とその消滅—その1
- 鉛床生成と地球環境
- ただ今 ヒットチャート独走中